



平高による平高の話題や魅力を発信するコーナーを新設しました。

令和元年度卒業式を挙行

◆69人が卒業 新たな旅立ち

令和元年度平館高校卒業式は3月1日に行われ、卒業生69人がそれぞれの道へ新たな一歩を踏み出しました。

谷藤節雄校長は式辞で「校訓である開拓者精神のもと、勉学や部活動などを全力でやり抜き、よくやってくれた」と卒業生をたたえ、「社会構造や雇用環境が大きく変わる中、自らの可能性を信じて輝き続けてほしい」と激励。卒業生代表の田村岳社^{がくと}さんは答



野球部の後輩から贈られたボールを手記念撮影をする卒業生

辞で「温かく見守り、支えて頂いた先生方、地域の皆さん、家族に感謝しています。それぞれのステージで、未来を切り開いていきます」と誓いました。

新型コロナウイルス感染拡大防止を受けて、式典の一部を簡素化して行いましたが、例年同様に凜として心に残る卒業式となりました。卒業生のこれからの活躍を期待しています。

◆卒業生の進路状況

3月20日現在の進路状況は表の通りです。就職内定率は97%、進学決定率は100%です。進学先は、岩手大学や県立大学、県立大学盛岡短期大学部、盛岡医療福祉専門学校などがあります。市内企業への就職者数は23人でした。

進学・就職状況	合格者
大学	9人
短大	4人
専門学校	19人
就職内定者	36人

★平高でがんばったこと
大勢の前で話すことが苦手だった私は、克服したくて生徒会に志願し入会。2年生からは生徒会長に就きました。たくさんさんの失敗を経験しましたが、以前よりも自信がつけました。

★平高の好きなところ
友達や先生と気軽に楽しく過ごせるところです。また、普通科の2年生から就職と進学のコースに分かれ、自分が目指すことに対応した授業が受けられるところも魅力だと思います。



田村岳社さん(3年)

※取材当時

★これからの夢や目標
中学校の国語教師になることが夢です。国語は得意分野ですが、さらに知識を身に付けなければと思い、勉強に取り組みました。

大学の推薦入試対策では、小論文の書き方など、分からないことが多く何度も壁にぶつかりましたが、先生方の個別指導のおかげで、都留文科大学文学部国文学科(山梨県)に合格することができました。今後も夢の実現に向けて、失敗を恐れずにがんばっていききたいです。



「活気のあるより良い学校にしましょう」と生徒総会で呼び掛ける、田村さん